

令和7年1月31日

世田谷区立八幡山小学校
学校関係者評価委員会

世田谷区立八幡山小学校
校長 林田 孝子

令和6年度 学校自己評価報告書

1 本校の目標及び計画

◇教育目標

自分の力で考える子（自分の力で考え、正しく判断できる子どもを育てる）
心を合わせてやりぬく子（相手を尊重し、心を合わせてやりぬく子どもを育てる）
進んで体をきたえる子（進んで体をきたえ、心身ともに健康な子どもを育てる）

◇教育目標達成のための基本方針

一人一人の子供が安心して通える楽しい学校

◇中期的な学校経営方針

- ・分かる授業、達成感のある行事
- ・組織的な学校づくり
- ・保護者、地域との連携

◇今年度の重点目標

- ◎キャリア・未来デザイン教育の実現（「分かるまで解決する」最後までやり抜く力の育成）
- 教育DXの推進（タブレット端末の効果的な活用、「探究的な学び」「協働的な学び」「個別最適な学び」の実現）
- 多様な個性がいかされる教育の推進（SC・関係機関との連携、いじめの予防・早期対応・早期解決、不登校の未然防止、創造性や感受性豊かな子どもの育成、多様な学びの機会の提供）
- 地域社会と連携した教育の推進（地域社会と連携した生活科・総合的な学習の時間、事故や災害から子どもを守る、すすんであいさつができる子どもの育成）
- 「学校における働き方改革」の推進（タブレット端末の効果的な活用）
- 校内研究（体育科、かけ橋期における就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続）

2 学校の概要

◇校長 林田 孝子

◇学級数 18学級

◇児童数 539名（令和7年1月17日現在）

◇学校の特色

令和6・7年度 世田谷区教育委員会「園・校におけるかけ橋期の教育の充実」モデル研究「子供同士の関わりの中で生き生きとできる子供」

令和6年度 校内研究「運動の楽しさをみんなで分かち合う体育学習」

学び舎の幼稚園・保育園との交流、あいさつキャンペーン、なかよし学級（縦割り班活動）、金スポ、保

護者・地域と協働した教育の推進（読み聞かせ、おやじの会、チャレンジ☆スクール、八幡山囃子特別授業）、警察との連携（交通安全教室）

◇ホームページアドレス <https://school.setagaya.ed.jp/hama>

3 全方位的な点検・評価（自己評価） ●反省・意見（→改善策）

（1）重点目標への取組の評価

教育目標・重点目標の達成に向けた学級や各教科での取組についての自己評価→特になし。

（2）地域との連携・協働による教育の評価

保護者地域連携・地域運営学校・学校支援地域本部・学校協議会・PTA活動・家庭教育学級についての自己評価

●学校公開の日程・時間割について→令和6年度は6月の公開日の日程が連続していなかったが、令和7年度は連続した日程で設定する。道徳授業地区公開講座は1学期に実施、学校公開期間中に集会は設定しない。

●個人面談、地域巡回の設定日数が少なかった。→個人面談は今年度4日間、地域巡回は2日間であったが、令和7年度はそれぞれ6日間、5日間設定する。

（3）「世田谷9年教育」で実現する質の高い教育活動の推進の評価

教育課程・教育目標等・学習指導・教科日本語・生活総合・生活指導・道徳教育・特別活動・学校行事・体育・健康教育・食育・キャリア教育・進路指導・「キャリア・未来デザイン教育」・特色ある教育・特別支援教育・幼保小の連携についての自己評価

●読み聞かせの実施日程について、行事と重ならないようにしたい。→行事の3週間前からと7月、12月、3月は予定に入れないよう依頼する。

●金スポの意義について→「運動の習慣化につながる取組」として、教育課程に位置付けたものにする。

●夏季水泳が全て中止になった。→計画したが実施できなかつことを踏まえ、無くしていく。

●避難訓練の内容・実施方法について→同じ曜日や時間帯ばかりにならないよう、設定する。二次避難は内容、実施時期（暑すぎない時期）の検討を行う。

●なかよし班について→なかよし班担当者は班の担当をもたずに、全体を見られるようとする。また、なかよし班で取り組む内容は精選・見直しを行う。

（4）信頼と誇りのもてる学校づくりの評価

学校経営・学校運営・「学び舎」による学校運営・学校評価・教職員・研究・研修・保健管理・衛生管理・安全管理・広報活動・情報提供・出納・経理・文書・情報管理についての自己評価

●運営組織が変わって混乱した。誰が何を担当しているのかを分かりやすくしてほしい。→生活、研究、特別活動の3部会、体育的行事委員会と文化的行事委員会の2委員会制にする。

（5）安心安全と学びを充実する教育環境の整備の評価

施設・設備に関する自己評価

●低学年校庭から、近隣にボールが入ってしまうことが多い。→低学年のボール遊びを校庭ができるようには校庭使用割り当ての計画を立てる。

●廊下の照明が暗い。→区で計画的に準備をすすめている。